

この特報⑥は、5/17発行の「もも・ネクタリン特報No.⑤」の薬剤散布（散布目安は、6/13～20頃）が終わってから行なう防除を掲載しています。特報No.⑤の内容を再度、ご確認ください。

悪天候が続く場合は、防除タイミングを逃さないよう、早めの散布を心がけて下さい。

もも

第8回 定期散布

次面には、もも・ネクタリン袋掛けについて記載しています

散布時期

6月下旬～7月初旬（第7回目の定期散布から14日後）

・散布日の目安：6月27日～7月5日

散布日 6・7月 日

散布量 リットル

散布薬剤

水 100リットル当り

| | | |
|--------------|------|---------------|
| 展着剤（ハイテンパワー） | 10ml | |
| ナリアWDG | 50g | （収穫前日まで、2回以内） |
| イカズチWDG | 66g | （収穫前日まで、5回以内） |

散布量

10アール当り 500リットル

混用順

水 ⇒ 展着剤 ⇒ ナリアWDG ⇒ イカズチWDG

対象病害虫

灰星病、黒星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類、アザミウマ類

【注意事項】

①せん孔細菌病対策：晩生種で発生園は、マイコシールドの1,500倍（21日前、5回を加用する）

※収穫前規制に注意

②ナリアWDGはぶどう（ピオーネ・サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチュ）に薬害を生じるため、飛散しないように注意する。

③ハダニ類対策：発生園は、コロマイト乳剤の1,000倍（7日前、1回）を加用する。

ネクタリン

第8回 定期散布

散布時期

6月下旬～7月初旬（第7回目の定期散布から14日後）

・散布日の目安：6月27日～7月5日

散布日 6・7月 日

散布量 リットル

散布薬剤

水 100リットル当り

| | | |
|--------------|------|---------------|
| 展着剤（ハイテンパワー） | 10ml | |
| ナリアWDG | 50g | （収穫前日まで、2回以内） |
| イカズチWDG | 66g | （収穫前日まで、2回以内） |

散布量

10アール当り 500リットル

混用順

水 ⇒ 展着剤 ⇒ ナリアWDG ⇒ イカズチWDG

対象病害虫

灰星病、黒星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、カメムシ類、アザミウマ類

【注意事項】

①ナリアWDGはぶどう（ピオーネ・サニールージュ）、西洋梨（ル・レクチュ）に薬害を生じるため、飛散しないように注意する。

②ハダニ類対策：発生園は、コロマイト乳剤の1,000倍（7日前、1回）を加用する。

もも・ネクタリンの袋掛けについて

- ✚ せん孔細菌病対策の一つとして袋掛け（有袋栽培）を実施して下さい。
- ✚ 「春型枝病斑 切除」＋「定期散布 徹底」＋「袋掛け(6月末までに終了)」により、せん孔細菌病の予防対策を強化して下さい。

1、袋掛けの目的

- ①肌荒れ、裂果防止 ⇒ 日光の直射や風雨によって果面に肌荒れ・サビ・ヒビが生じ、また、成熟前の降雨によって裂果が発生するため、袋掛けによって果面を保護する。
- ②着色促進 ⇒ 着色しにくい品種は、袋掛けによって着色が向上する。また、鮮明な着色に仕上がる。
- ③病虫害対策 ⇒ 降雨による「灰星病」や「せん孔細菌病」の感染予防。野蛾、カメムシ類の吸汁害予防。
- ④適正着果 ⇒ 袋掛けによって、使用した枚数で着果量を把握できるため、適正な着果管理ができる。

2、袋掛け品種（主要品種）

なつっこ、川中島白桃、黄金桃、幸茜、さくら、白根白桃、ゴールドンピーチ、ネクタリンなど。

上記以外でも、正品率および秀品率向上のため積極的に袋掛けを実施して下さい。

3、袋掛け時期

袋掛けは、生理落果の恐れがなくなり仕上げ摘果が終了したら、順次実施する。

(概ね満開後 50～60 日頃から実施する。)

注意事項

- ①袋掛けが早すぎると、果実肥大が悪くなったり、生理落果を生じたりする場合があります。
- ②袋掛けが遅すぎると、肌荒れやヒビ等が発生し正品率が低下するため、早生品種は6月末までに、中生～極晩生種は7月中旬までに袋掛けを終了する。
- ③黄金桃などの品種で、せん孔細菌病多発園は、果実病斑を確認しながら仕上げ摘果・袋掛けを実施する。

4、袋の種類参考（詳細については、園芸課・担当技術員にお問い合わせ下さい）

※各種サイズ、V切も取り扱っております。

※注意事項：今までは「KMP」、「KM2」と分かれていたが、「KM2」で統一。

| 対象品種 | | 商品名 | 単価(円/枚) | 特性 |
|-------------------------------|---------|--------------------------|-------------|--|
| もも全般 黄金桃など、黄肉品種 (無着色栽培) | 1 重袋 | 新聞黒-10切 (I切) | 2.1 | ・遮光率97.60%、透気度が良い。 |
| | | KM2 | | ・着色増進袋(遮光率99.80%) |
| | | 7切 (I切) 8切 (I切) | 3.44 3.1 | ・早生品種は8切を使用。 ・晩生種・黄金桃は主に7切を使用。 |
| 白根白桃、さくら なつっこ、幸茜 川中島白桃 | 2 重袋 | Y-ピーチ 22号 TPL ミニ 12V切 | 5.92 | ・遮光2重袋、外袋のみ除袋。内袋は底なし。 ・除袋後の葉摘みを省くことができる。 ・収穫時まで内紙が残るため、降雨による「こうあ部(果柄周辺)」軟化ロスや、強風による果面のスレを軽減。 |
| | | K-ピーチ 22号 TPL ミニ 12I切 | 6.24 | |
| ファンタジア・晶光 サマークリスタル 他 | | ピーチ 2号 (I切) | 2.15 | ・防虫防雨1重袋 |
| 秀峰・和手 | | ピーチ 22号 S-I切 | 5.97 | ・遮光2重袋、内袋の丈が長く、降雨による裂果を軽減。外袋のみ除袋、葉陰等ができてにくい |